



内務省特報



◎内務省告示第六百二十二號

道路法第二十條第二項ノ規定ニ依リ本大臣ニ於テ新設又ハ改築
ヲ爲シタル國道ニシテ工事ノ終了シタルモノノ左ノ如シ。

昭和十七年十月二十二日

内務大臣 湯澤 三千男

路線名 區 間

工事終了ノ期日

二 號 山口縣岩國市大字室木地内

昭和十七年十月二十二日

三十四號 自京都府東舞鶴市余部上
至同府同市宇余部下

同

三十五號 自京都府東舞鶴市宇北吸
至同府同市宇余部上

同

◎東條内閣成立一周年

東條内閣は今十月十八日をもつて成立一周年を迎へた。昨年十月十八日當時日米交渉の見通しに内外の關心が集中せられたさなかにあつて、近衛第三次内閣の後をうけて成立した。東條内閣は日米交渉の決裂から大東亞戦争の勃發へと歴史的な役割を演じ、赫々たる緒戦の戦果に裏付けられて大東亞戦争の完遂、大東亞建

設の必成を目ざして國內戰時體制の強化、南方占領地域の建設に邁進して來たが、大東亞戦はややく緒戦を終つていよいよ本格的な長期戦に入る段階となつた。

米英の執拗な反撃企圖を粉碎して大東亞新秩序建設戦を勝抜くためには、今後東條内閣がさらに強固な決意をもつて長期戦完遂體制の確立、運営に挺身することが要請せられるのである。

東條内閣は東條首相の陳頭指揮によつて政治に、經濟に戰時體制強化の方策をつぎぐに取上げ、強靱な實行力に物をいはせてこれを實現して來た。

すなはち政治部面においては畫期的な推薦制度のもとに總選舉を斷行し、議會分野に清新の氣を注入し、翼賛政治會の結成によつて派閥抗争を打破して議會新體制を確立し、また大政翼賛會を改組して國民組織の中核體たる性格を明らかにし、大東亞戦下の國民運動をこゝに統合して強力に展開せしめるとともに官吏の減員、各省機構の改革などいはゆる行政簡素強力化の實施、大東亞省の設置を斷行して懸案となつてゐた行政部門の刷新に着手し

た。

經濟部面においても生産増強を中心に戰時經濟政策遂行に邁進し、また南方建設に關しては大東亞建設審議會においてこの大綱方針を決定し、強力な軍政機構のもとに着々これが實現がはかられてゐる。かくて東條内閣成立後のこの一年間において大東亞戰爭完遂、大東亞建設必成に對處する施策は次々に整備せられて來た。

大東亞戰爭がいよいよ長期戰の段階に入り、米英が緒戰の敗戦から立直らうとする懸命の反撃を完封して戰争目的を遂行するためには、この長期戰完遂體制をいかに強力に運営して行くかにかゝつてをり、ことに生産増強の總力的推進は、刻下喫緊の課題となりつゝある。すなはち生産増強についてはすでに萬般の措置が講ぜられてゐるが、今後の長期戰においてとくに軍備擴張に狂奔するアメリカに對抗するためには、生産の擴充増強がより一層促進されなければならず、資材、勞務、資金、經營その他あらゆる面において生産増強の障礙があればこれを一掃し、生産能率の増進をはかる必要があり、資金政策、勞務政策、企業對策など生産力の擴充増強をめぐる諸政策について、何らかの新しい措置が考究せられるものと期待せられる。

行政部面においても目下樞密院で審議中の大東亞省官制案ほか關係勅令案が行政簡素化關係勅令案とともに近く實施されるが、

これによつて行政機構の戰時體制化が成るわけであり、今後政府として共管事項の整理、官廳事務の民間への委讓、法令の整理などに着手し、行政機構の圓滑な運営を期するとともに民間の生産能率を阻害もない考慮が拂はれるものと見られてゐる。

また國民組織の部面においてはすでに大政翼賛會の改組とともに各種の國民運動團體がこゝに統合せられ、翼賛會が名實ともに國民組織の中核體となつて國民生活の中に食込み、長期戰完遂の國民運動を強力に展開する體制は整へられたが、これらの今後の運営には非常な期待がかけられてゐるといへよう。

東條内閣は過般の改造によつてすでに陣容も整ひ、閣内の結束は東條首相を中心としていよいよ強固となり、大東亞建設の長期戰に乘出すこととなつたが、一億國民をして緒戰の戰勝に酔ふことなく長期戰を戦ひ抜かせるために、民心を引き緊めて行くとともに今後生産増強を中心とする長期戰完遂諸政策をいかに強力に遂行して行くかに舉國的な期待と關心がかけられるわけである。

◎東條内閣の一年

昭和十六年 十月(二十八日)重要産業統制會第一次指定

△十一月(一日)煙草値上げ斷行(五日)來栖大使を米國に派遣
〔十六日〕第七十七議會開會(二十五日)防共協定五ヶ年延長

△十二月(二日)内閣改選(八日)宣戰布告、日佛印軍事協定調
印(十一日)日獨伊三國協定調印(十三日)企業許可令施行(十

六日〕第七十八臨時議會開會、物資統制令施行〔二十一日〕日泰攻守同盟調印〔二十五日〕香港陥落

昭和十七年 一月〔二日〕マニラ完全占領〔十日〕勞務調整令實施〔十六日〕翼餐壯年團創立

△二月〔二日〕大日本婦人會發會〔十五日〕シンガポール攻略〔二十七日〕大東亞建設審議會開始

△三月〔八日〕ラングーン完全占領〔九日〕蘭印軍無條件降伏

〔十日〕中小商工業再編成要綱決定

△四月〔一日〕國鐵運費引上げ實施〔二十一日〕小賣業整備要綱決定〔三十日〕第二十一回總選舉執行

△五月〔八日〕朝鮮徵兵制實施決定〔二十日〕翼餐政治會創立、水産統制令實施〔二十六日〕十七年度國民動員實施計畫決定

〔二十八日〕第八十臨時議會開會

△六月〔二日〕十七年度貿易計畫ならびに資金統制計畫閣議決定

〔九日〕安藤翼餐會副總裁國務大臣に親任〔十二日〕十七年度交通動員實施計畫、電力動員計畫閣議決定〔十七日〕海防隊編成

令公布〔十八日〕泰國へ二億圓借款供與〔十九日〕行政簡素強化實施要綱決定〔二十三日〕國民運動團體統制閣議決定〔二十六日〕生活必需品動員計畫決定

△七月〔一日〕地方事務所開廳、大東亞の農林水産畜産業および交通方策決定〔十日〕戰時造船關係勞務對策要綱閣議決定〔十

四日〕敵性特許權處理要綱閣議決定〔十七日〕十八年度豫算編成方針ならびに同年度重要事項豫算統制大綱閣議決定〔二十三日〕大東亞の鑛工業電力建設基本方策ならびに金融財政交易基本方策可決〔二十八日〕重要産業統制令第二次指定、行政簡素化實施案決定、中央儲備銀行へ一億圓の借款契約

△八月〔十八日〕南方諸地域に日本語教育ならびに普及に關する件閣議決定〔二十一日〕學年短縮要綱閣議決定

△九月〔一日〕大東亞省設置要綱決定、東郷外相辭職、滿洲開拓第二期五ヶ年計畫決定〔四日〕行政簡素化勅令案閣議決定〔十一日〕大東亞省官制案要綱など閣議決定〔十七日〕谷外相、青木國務相親任〔二十六日〕防衛召集規則制定

△十月〔二日〕十七年度下半年期石炭對策要綱決定〔六日〕戰時陸運非常體制確立案閣議決定〔十五日〕主要物資の強制買上げ實施

△地方長官會議

大東亞戰爭は長期總力戰の性格をいよく明確にし、米英擊滅のための國內戰時態勢の強化は生産力の増強に統後國民生活の安定に一段とその必要を痛感されるに至り、政府はこの機會に多年懸案の行政の簡素化を斷行してその旺盛なる實踐力を國民の前に示し十一月一日より實施の運びとなつたが、内務省で

は行政簡素化ならびに大東亜省設置の趣旨を地方官民に徹底せしめ戦時態勢の強化に資するため十一月十三、十四の二日間全國地方長官會議を開催することに決定、二十七日の定例會議に湯澤内相よりこの旨を報告各關係の諒解を求めた。

今次の地方長官會議は昨年東條内閣成立直後の會議及び總選舉を前に行はれた今春三月の地方長官會議に次ぐ東條内閣の下における第三回目の地方長官會議で行政簡素化の實施、大東亜省の設置の意義を徹底せしめると共に、行政簡素化實施後にお

石川啄木

東海の小島の磯の白砂に

われ泣きぬれて蟹とたはむる

頬につたふなみだのごはす

一握の砂を示して人を忘れず

君に似し姿を街に見る時の

こころおどりをあはれと思へ

君來るといふに夙く起き白シャツの

神のよごれを氣にする日かな

伊藤左千夫

庭のべの水づく木立に枝たかく

青蛙鳴くあけがたの月

がらす戸の窓の外のをうかがへば

目の下水に星の影浮く

西すきて空も晴れくるいささかは

水もひきしに夕餉うましも

白雲ももゆふやけ雲も暮れ色に

いる消えゆくも日は入りぬべし